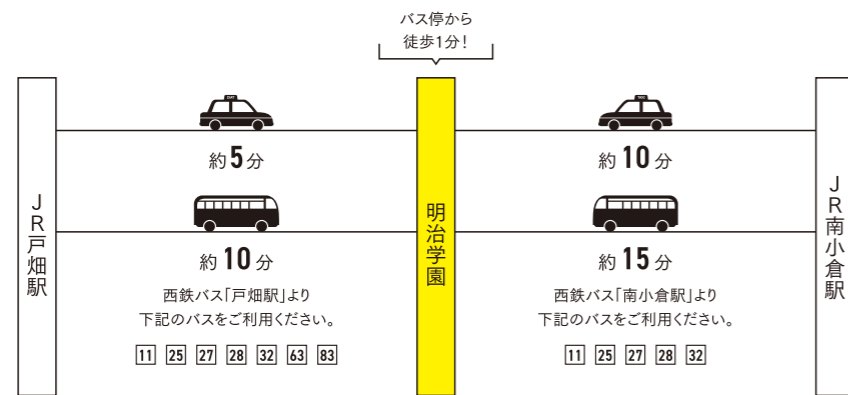
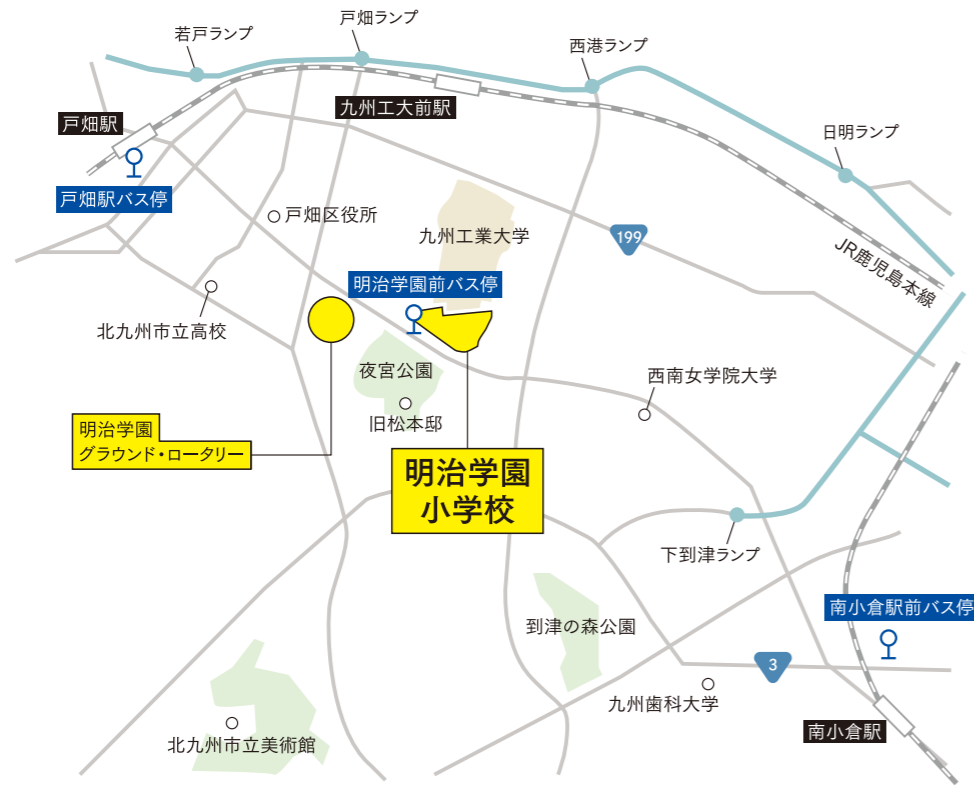


私と、世界を、想像しよう



スクールバス(八幡方面)※約1時間

ひびきの地区 ▶ 陣の原駅北口ロータリー ▶ 黒崎駅北口ロータリー ▶ 高見中央公園横 ▶ 明治学園

※小倉南区方面からのスクールバスも2027年より順次開始します。

2026年度 イベント紹介

学校説明会	4月25日 国	10:00~11:30
オープンスクール	6月20日 国	10:00~11:30
入試説明会	9月26日 国	10:00~11:30
	10月4日 日	10:00~11:00



imeiji

一人では小さな一歩でも、
力を合わせれば大きな一歩が踏み出せる。

未来に本気で寄り添う仲間がいる。

想像しよう！

世界へ羽ばたこう！

ここには、無限の可能性が溢れている。

さあ、世界をフィールドにした、
無限大の学びへ。

私と、世界を、想像しよう。



私と、
世界を、
想像しよう



新しい明治学園が、いよいよ始まります。

ここでの毎日は、一人ひとりが主役。子どもたちの可能性を最大限に引き出すため、明治学園小学校は、新たな学びのかたちをスタートさせます。
子どもたちが安心して学び、自分らしく成長していくこと。それが、私たちの変わらぬ願いです。

一人ひとりの未来を支える2つのコース



MC **Mirai Course**
みらいコース



IC **International Course**
インターナショナルコース

人々のための人に

01
リーダーシップ

人々のために
行動できる
リーダーシップ



かかわり
コミュニケーション

02
豊かな人間性

他者を尊重し
自分軸をもって
生きる力

03
グローバル

世界とつながり
ともに創り出す力



04
確かな学力

社会を理解し
課題に向き合う
学力



Mirai Course

みらいコース — 未来を拓く —

子どもたちの「学びの実感」を大切にしたいコースです。これからの時代において、「何かが好き」「何かに心が動く」という経験は、自分の進む道を考える上で大きな力となります。実際にやってみる、触れてみる、考えてみるという体験は、学びを豊かに広げていきます。体験の中で生まれる「おもしろい」「もっと知りたい」というワクワクする気持ちは、学びを自分ごとに換え、さらなる挑戦へとつながっていきます。その積み重ねが、自分の力で未来を拓いていく土台となります。



5つの学びのポイント



POINT
01

確かな学力の基盤づくり

読書に親しみ、語彙力・読解力・表現力を磨きます。本校では子どもたちが「なぜだろう」「どうすればよだろう」と考える学びを大切にしています。全国学力調査においても高い成果を上げています。ICTも効果的に活用しながら、情報を比較・整理し、考えをまとめ、発信する力を養います。



POINT
02

興味関心を広げる専科制

音楽・図工・理科・英語などは専科教員が担当し、専門性を生かした質の高い授業を行います。各教科等の特性を生かした指導で学びを積み上げ、教科の面白さや楽しさに触れていきます。段階的に力を伸ばし、自信と主体性を育てます。



POINT
03

段階的に積み上げる英語教育

低学年から英語学習を積み重ね、スパイラルに繰り返し学ぶことで定着を図ります。ネイティブ教員とのやりとりや、少人数クラスでのアウトプット活動を通して、聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく高め、発音や表現することへの自信を深めていきます。



POINT
04

さまざまな体験的な学び

見る、触れる、感じるなど、五感を働かせた体験を通して、「わかった」「できた」という実感を大切にします。そして、仲間と協力し、対話を重ね、試行錯誤しながら課題に向き合っていきます。このプロセスを振り返り、次の挑戦へとつなげていくことで、学び続ける姿勢を育みます。



POINT
05

共創し、ともに育つ学校行事

学校行事は、仲間と創り上げる学びの場です。対話を通して協働し、困難に挑戦する経験を重ねることで、やり抜く力・思いやり・自己調整力などの非認知能力を育成します。さまざまな体験を通して互いの違いを認め合い、ともに達成していく喜びを感じます。

Teacher's voice 担任 森村 千翔子

安心の中で育つ「考える力」

子どもたち一人ひとりが安心して自分らしく挑戦できる学級づくりを大切にしています。「なぜだろう」「やってみよう」という気持ちを出発点に、体験や対話を通して実感を伴った学びを深めていきたいと考えています。仲間の考えに触れることで視野を広げたり、自分の考えを見つめ直したりする中で、学ぶ力や考える力を着実に伸ばしていくことを目指しています。



Teacher's voice 音楽専科 木室 真鈴

多様な音楽活動を通して、子どもたちの豊かな感性と表現力を育みます。

本校では、今年で60年目を迎えた鼓笛隊をはじめ、ハンドベル演奏や合唱など、仲間と力を合わせてさまざまな音楽を作り上げる経験ができます。その過程で子どもたちは、失敗を恐れずチャレンジすることの大切さ、自ら考え行動する主体性を身につけていきます。行事を終えるたびに、大きく成長する子どもたち。その姿にやりがいを感じています。



5年生(A週)の 時間割	月	火	水	木	金
1	国語	国語	英語	国語	社会
2	宗教	理科	算数	英語	理科
3	体育	社会	体育	社会	国語
4	算数	算数	国語	算数	音楽
5	図工	音楽	理科	算数	家庭
6	図工	体育	明小タイム	スキルアップ	家庭

■ 専科の授業





International Course

インターナショナルコース — 世界とつながる —

日常を英語で過ごし、英語で学ぶコースです。言語は音やリズム、感覚、そして人との関わりを通して育つものです。だからこそ、英語に浸る環境がとても大切だと考えます。また、英語の図書も充実させ、読書を通して英語に触れる機会も広がっていきます。独自の国際理解教育プログラムのもと、多様な人や文化と出会うことは、子どもたちの視野をさらに広げていくことでしょう。コミュニケーション力と国際感覚を育み、世界とつながる力を高めていきます。



Teacher's voice 担任 Krista Carter

The International Course's mission is to go beyond just teaching English as a subject. We want to see our students master the nuances of the language, from casually speaking with their friends to engaging in professional discussions. It is my belief that every child is capable of great things, and it is a teacher's duty to help guide them towards their full potential. Our program's goal is to give each student the opportunity to take their greatness to the international stage!



インターナショナルコースは、単なる教科指導にとどまりません。友人との気軽な会話から、将来、専門的な議論を主体的に行える人材へと成長することを願っています。私は、すべての子どもに素晴らしい可能性が秘められていると信じており、教員の役割は、その可能性を最大限に引き出す手助けをすることにあります。本コースの目標は、一人ひとりが自らの強みを国際的な舞台上で発揮する機会を提供することにあります。

Teacher's voice 担任 谷 太一

体験から生まれる学びを大切に

小学校6年間の出会いと学びは、その後の人生の大きな礎となるでしょう。かけがえのないこの時期だからこそ、直接体験によって芽生える子ども一人ひとりの思いや願いを大切にしたいと考えています。体験を通じて心から湧き上がる「なぜ」「どうして」という子どもの気持ちに寄り添いながら、子ども自らが問いをもち、願いに向けて互いを認め合い、協働して学びを深めていけるように支援をしながら豊かな心と対話力を育てていきます。



5つの学びのポイント



POINT 01

圧倒的な英語環境

学校生活の大半を英語で過ごし、日常のコミュニケーションの中で、英語が自然に使われる環境を整えています。さまざまな活動や掲示物、友達とのやりとりなど、言語としての英語が学びや生活と結びつき、のびのびと英語力を伸ばしていきます。



POINT 02

英語「で」学ぶ教科学習

さまざまな教科(国語などを除く)を英語で考え、表現する経験を積み重ねていきます。ネイティブ教員が生きた英語で授業を進め、バイリンガル教員が個別の支援を行います。また、スキルアップタイム(約20分間)を通して基礎学力の向上も図ります。



POINT 03

安心して学べる指導体制

ネイティブ教員とバイリンガル教員による2名体制をとり、一人ひとりの理解に寄り添いながら、安心して学習に向かえる環境を整えます。また、子どもたちの理解度を見ながら、必要な場合には学習や学校生活のサポートを行う体制(English Language Support)もあります。



POINT 04

独自プログラムによる国際理解教育

探究型の英語教材を採択し、話し合いやプレゼンテーションを通して、自分の考えを英語で表現する力を育てます。英語体験施設との連携事業や、留学生との交流、海外の学校とのつながりを通して、多様な文化や価値観に触れ、違いを尊重し合う心も育てていきます。



POINT 05

日本の文化・伝統に触れる学び

日本語による国語を学び、日本の文化や伝統、行事をはじめ、季節の移ろいや礼儀、価値観などにも触れていきます。グローバルな社会と向き合うため、自分のルーツを大切に、自分らしく生きる力を育てていきます。

1年生(A週)の時間割	月	火	水	木	金
1	英語	国語	国語	国語	音楽
2	国語	体育	算数	英語	国語
3	体育	音楽	国語	図工	体育
4	算数	算数	宗教	図工	算数
5	国語	学級活動	明小タイム	明小タイム	国語
	スキルアップ	スキルアップ	スキルアップ	スキルアップ	スキルアップ

■ 英語で行う授業



01 リーダーシップを学ぶ

Leadership

人々のために行動できるリーダーシップ

一人ひとりの子どもが、自分の中にある力に気づき、自分の役割を果たしながら、まわりと協力すること。困難な状況でも前向きに行動していくこと。それが、本校が大切にしている"リーダーシップ"です。人との出会いや、一つひとつの出来事を学びに変えていくことは大切です。こうした日々の成長が、これからの社会をたくましく生き抜く力へとつながっていきます。



児童会活動

学校づくりの一員としてさまざまな考えを出し合い、よりよいものを創りあげていきます。

リーダー・イン・ミー

本校では、「リーダー・イン・ミー」の教育プログラムを導入しています。「すべての子どもは自分自身のリーダーである」という考えのもと、リーダーシップをさまざまな活動を通して学んでいきます。(1～6年生)自分のことや人との関係をよくするために役立つ習慣を学びます。



豊かな人間性を育む 02

Heartfelt Humanity

他者を尊重し、自分軸をもって生きる力

本校ではカトリックの価値観に基づき、「一人ひとりかけがえのない大切な存在である」という考えのもと、自分にできることを心を込めて行うこと、思いやりを持つこと、感謝の気持ちを伝えることを重んじています。こうした積み重ねが、人としての成長を支えます。



Love is Action! の実践

自ら考え、思いやりのある行動を積極的に実践していきます。



救命教育の推進

西南女学院大学の学生ボランティアと共に心肺蘇生法を学びます。



生活安全教室

外部講師による心の学習や性教育を通して生きる力を育てます。



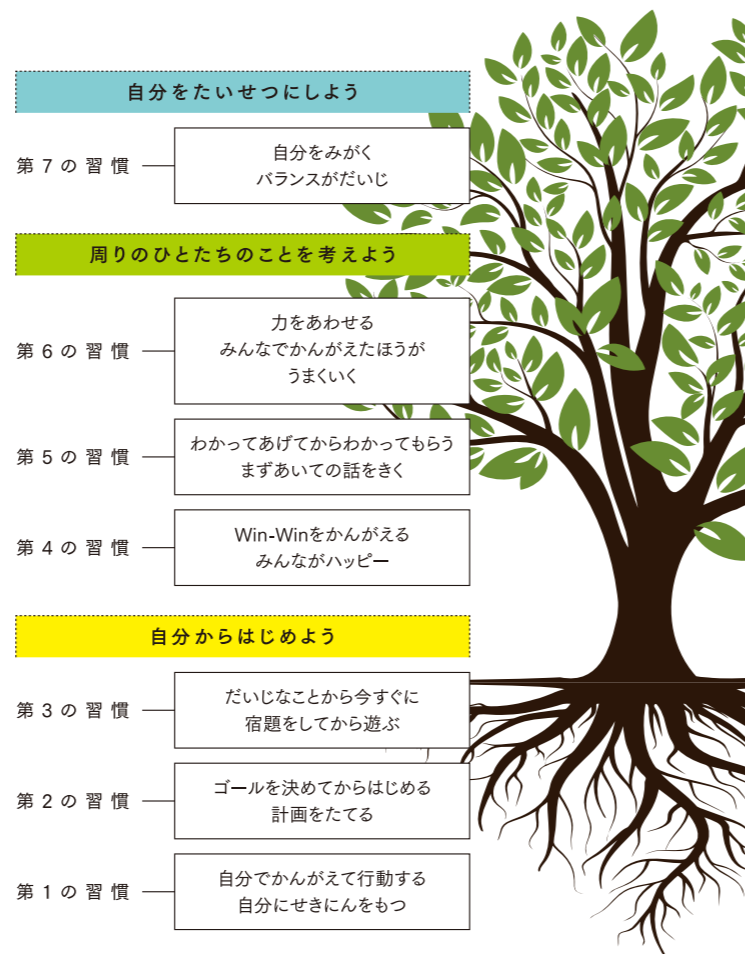
心の教育

日々の祈り、宗教行事等を通して、愛と希望に生きる豊かな心を育みます。



芸術鑑賞会

毎年、さまざまな芸術や文化に触れ、豊かな情操を育みます。



03 グローバルな視野を広げる

Global Vision

世界とつながり、ともに創り出す力

多様な価値観に触れ、広い視野でものごとを見ることは、子どもたちの可能性を大きく広げます。世界とつながる経験は、自信をもって未来へ踏み出すための大切な一歩です。さまざまな人と共に生き、自分らしく社会と関わる力(グローバルマインド)を育てることは、これからの多文化共生社会の中をしなやかに生き抜く力になっていきます。



グローバルスクールでの英語活動

講師と会話をしながら、さまざまな国の文化や歴史を学びます。



確かな学力を身につける 04

Academic Ability

社会を理解し、課題に向き合う学力

「不思議だな」「どうしてだろう」子どもたちの学びは、素直な感性から始まります。明治学園では、子どもたちの興味・関心を広げ、体験的で実感のある学びを通して、「わかる楽しさ」「知りたい気持ち」を育みます。読解力や表現力などを大切にし、探究的な学びやICTの活用も進めながら、自ら学び続ける力へとつなげていきます。



協働的な学び

意見を出し合い、考えを深め、役割分担しながら学びを深めます。



Oxford Reading Club多読読書(音声付き)

海外の物語・キャラクター・価値観に親しむ学習を行います。



北九州英語村(KGG)との連携事業

英語は「学ぶもの」から「使うもの」へ。英語を使う体験を重ねます。

専門性の高い授業づくり

子どもたちの自由な発想を大切に、伸び伸びとした作品づくりができる環境を整えます。毎年、多くの児童が高い評価をいただいています。



ICT機器の効果的な活用

調べる、考える、まとめる、伝えるなど、学びを豊かに広がっていきます。



ニューヨーク姉妹校との交流



九州工業大学の留学生との交流

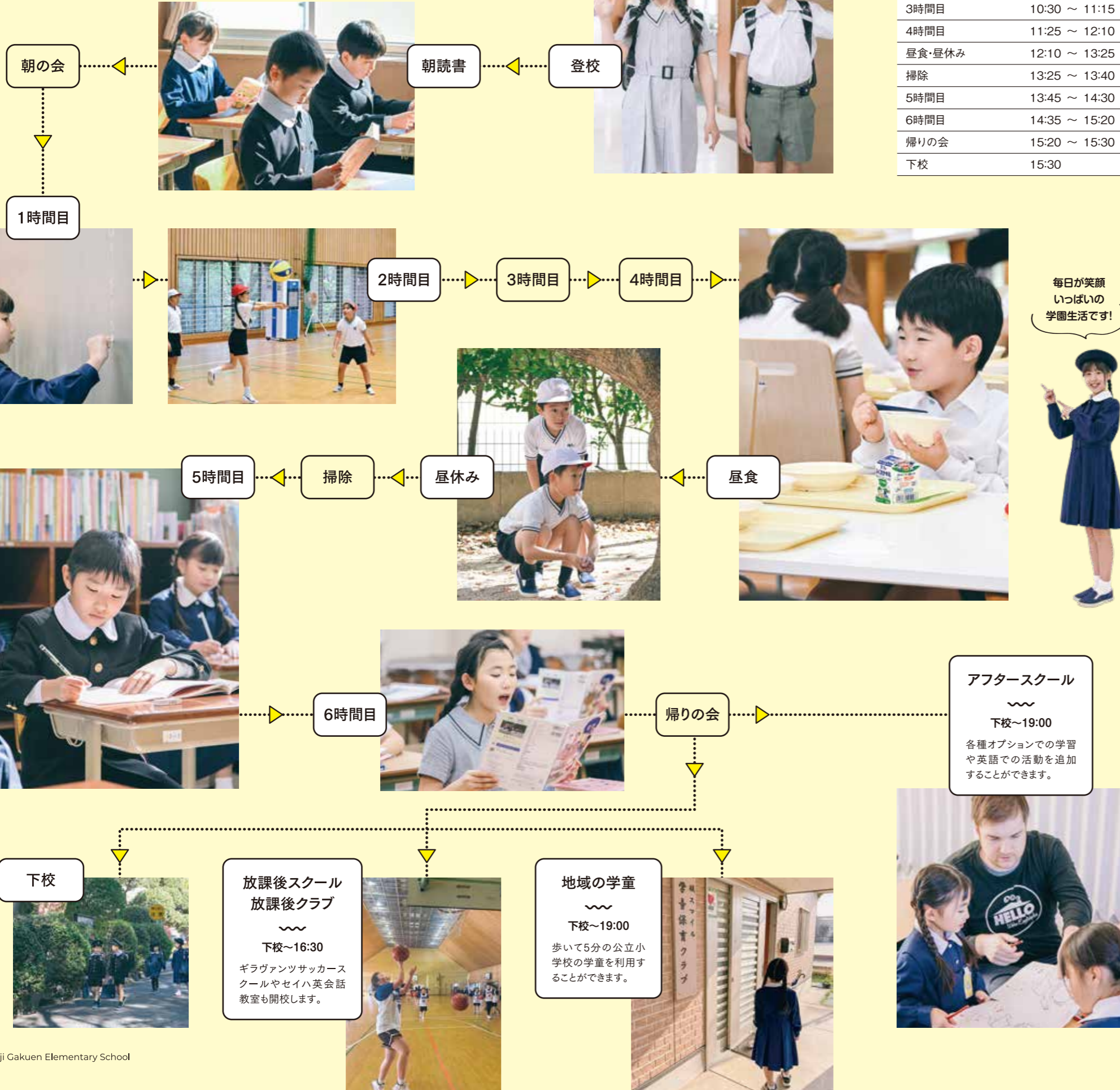


学びの実感

分かる・できるようになるための、プロセスを大切にします。

Daily Life

明治学園小学校の1日



明治学園小学校の1年の行事

1学期	4月	5月	6月	7月
	● 始業式 ● 入学式	● 新1年生歓迎式 ● 仲よし探検	● 授業参観 ● 避難訓練 ● 芸術鑑賞会	● 水泳実習
	● 学校説明会	● 大運動会 ● 聖母の集い	● オープンスクール ● 水泳実習	● 終業式
2学期	9月	10月	11月	12月
	● 創立記念の集い ● グローバルスクール(5年) ● 緑の教室(5年)	● 入試説明会 ● 修学旅行(6年)	● 入学試験(前期) ● 待降節の集い	● クリスマスの集い ● KGG
	● 入試説明会 ● 水泳実習	● 授業参観 ● 文化祭	● 慰霊週間	● 明小祭り ● 終業式
3学期	1月	2月	3月	
	● 始業式 ● ミュージアムジャック(4年)	● 学習発表会 ● 1日入学	● 6年生を送る会 ● 卒業式	● 入学試験(後期) ● 卒業感謝の集い ● 持久走大会 ● 修了式

※転入試験は、随時受け付けております。



運動会

文化祭(レッツダンス)

学習発表会(英語劇)

安心・安全への取り組み

本校では、子どもたちが毎日安心して学校生活を送ることができるよう、防犯・安全対策の充実に継続的に取り組んでいます。また子育てにおけるご家庭の多様なニーズに応える環境づくりも進めています。



防犯ブザー

校内には、不審者侵入や緊急時に備えた防犯ブザーを設置しています。万が一の際にも、速やかに全校へ知らせ、教職員が連携して対応できる体制を整えています。

GPSを導入

登下校時の安全確保のため、GPSを導入しています。お子さまの位置情報を把握できることで、保護者の皆さまにも安心してお見送り・お迎えをしていただけます。

スクールバス運行開始

八幡方面 ⇄ 明治学園
小倉南方面 ⇄ 明治学園

※小倉南方面は2027年4月～運行予定

2026年度より、スクールバスの運行を開始しました。安全管理を徹底した運行により、通学の負担軽減と安心・安全な移動を支えています。

正門に警備員が常駐

登下校の時間帯には、警備員が児童の安全を見守っています。来校者の確認や車両の動線管理を行い、事故やトラブルの未然防止に努めています。

送迎用ロータリー

校内には送迎用ロータリーを整備しています。駐車スペースも設置することで、より安全でスムーズな登下校環境を実現しています。

放課後のお預かり

本校のアフタースクールや地域の学童施設を利用している児童が多くいます。グラヴェンツ北九州サッカー教室など、放課後の活動の機会も設け、子どもたちが安心して過ごせる場所を支えます。

毎日給食

本校では、毎日給食を実施します。栄養バランスに配慮した温かい給食を通して、子どもたちの健やかな成長と安心できる学校生活を支えています。

Campus

長い歴史を重ねた趣ある学び舎。充実した施設と豊かな自然に囲まれた環境で、子どもたちはのびのびと学び、成長していきます。



小学校外観



体育館



中庭



カフェテリア



学園講堂



図書室



学園聖堂



キリンの森



学園ロータリー



ご挨拶

誰もが主役の、
ひらかれた学園



学校法人明治学園 理事長 村上周二

「児童生徒中心」「自主自律」「多様性の尊重」を掲げ、この一年間児童生徒と教職員が共に「ひらかれた学園」づくりに取り組んできました。

小中高一貫の強みを活かしつつ門戸を拡げ、高校入試の開始、外部進学サポート、小学校のインターナショナルコース開設やスクールバス運行、中高の特待生制度・特別進学／進学コースの開設など、個々のニーズに応える体制を整えています。

また、生徒自ら校則の在り方を考え、文化祭や運動会等の行事を主体的に創り上げるなどキャンパスは活気に満ちています。こうした取り組みの結果、中学入試の志願者は前年より約70%増え、高校入試にも多くの志願者が集まる等、北九州トップの名門私学として今後の躍進に手応えを感じています。

明治学園の素晴らしさは、一生の友達に出会えることです。長い学校生活で苦楽をともにし、途中から入る多様な仲間を互いに受け入れ助け合い、卒業して母校を訪ねても懐かしい恩師が迎えてくれる。また、同窓生同士が支え合い、地域社会と連携して母校や在校生を支援する、そんな世代を超えた絆が人生を豊かにしてくれます。

皆さんも明治学園で学び、成長し、豊かな未来をともに創りましょう。

本校は、長い歴史の中で、「人々のための人に」という教育目標を大切に受け継いできました。

これからの社会は、AIの飛躍的な進化をはじめとする技術革新やグローバル化が加速し、価値観の多様化がより一層進む時代になります。そのような時代を生きる子どもたちには、人生の土台を築く小学生という大切な時期にこそ、人との出会いを大切に、さまざまな体験を重ねながら自分の力を高め、未来につなげてほしいと願っています。

— 心に蒔かれていくその種は、新しい時代を豊かに創り出していく —

心に蒔かれた種が、しっかりと根を張り、芽を出し、たくさんの実を結ぶよう、職員一同、力を尽くしてまいります。

明治学園は、一生の友と出会い、ともに学び成長する学び舎です。
・一人ひとりが主役となり、安心して学び、自分らしく成長できること。
・お互いに認め合い、支え合う人間関係の中で、「ここに居場所がある」と実感できること。

それが、すべての学びの出発点であると考えています。

人々のための人に



明治学園小学校 校長 佐藤一成